



ごみをへらそう!

令和6年度の
ごみ処理量とリサイクル事業回収量は共に減少

一般家庭から出るごみ処理量は前年度より419t減少しました。また、リサイクル事業の回収量は前年度より約192t減少し、民間でのリサイクルの増加などが理由と考えられます。

資源ごみと集団資源回収を除く家庭ごみの排出量は、市民1人1日当たり454.6gでした。市では、令和12年度に市民1人1日当たりは、前年度より10g減少の目標を440gとし、ごみ減量化の取り組みを進めています。

なお、戸別収集費、ごみ袋製作などの支出は5億3150万8528円、ごみ袋などの手数料収入は1億3386万7700円で、不足分の3億9764万828円は市が負担しています。

令和6年度 ごみ処理量

	R6年度	R5年度との比較
燃やせるごみ	7,555 t	-175 t
燃えないごみ	304 t	-28 t
燃やせないごみ	1,077 t	-22 t
粗大ごみ	554 t	-1 t
資源物	3,045 t	-193 t
合計	12,535 t	-419 t

令和6年度 リサイクル事業 回収量

	R6年度	R5年度との比較
びん・缶・ペットボトル	870.5 t	-16.9 t
集団資源回収	1,040.4 t	-122.1 t
古着・古布	12.3 t	-0.5 t
廃蛍光管	1.4 t	-0.1 t
みどりのリサイクル	871.6 t	-46.6 t
廃乾電池	11.7 t	+0.4 t
紙パック	0.4 t	+0.1 t
ミックスペーパー	221.9 t	-5.4 t
廃食用油	11.8 t	±0 t
小型家電	16.2 t	-0.7 t
インクカートリッジ	0.2 t	+0.1 t
合計	3058.4 t	-191.7 t

あなたは
取り組んで
いる?!



1 リフューズ Refuse ごみの発生回避

レジ袋ではなくマイバッグを
持って出かけよう!



2 リデュース Reduce ごみの排出抑制

洗剤などは詰め替え用を
活用しよう!



3 リユース Reuse 製品・部品の再利用

リサイクルショップを
利用しよう!



4 リサイクル Recycle ごみの再資源化

集団資源回収などを
積極的に
活用しよう!



リサイクルは
4Rの最後の手段。
リサイクルできない物が
“ごみ”になるギョ!

ごみを出さない
ようにすることが
減量の近道に
なります!





ださい。

ユースの活用をご検討く

ぜひこの機会に、リ

連携協定を締結しました。

ティート、それぞれ1月に

運営する株式会社ジモ

示板サイト「ジモティー」

や、地域内の譲り合い掲

ケットエンタープライズ

トフォーム「おいくら」を

を目的に、リユースプラッ

市ではリユースの促進

「リユース」を！

ごみとして捨てる前に

不要品を

おいくら

一度に複数のリユースショップの買い取り価格を比較し、条件に合う店舗へ売却できるサービスです。



特徴

- 複数の買い取り価格を比較して選べます
- 最短で当日の引き取りも可能です
- 大型や重いものも買い取り対象です

ジモティー

譲りたい不要品の情報を簡単に投稿でき、地域の中で譲り先を見つけられるサービスです。



特徴

- 誰でも簡単に不要品の情報を投稿でき、地元で譲り先が見つかるサービスです
- 会員登録や出品時の手数料は一切かからず、無料で利用できます
- 最短で当日中に取引が完了します

リチウムイオン電池は 回収ボックスへ！

モバイルバッテリーなどに使われるリチウムイオン電池を原因とする火災が全国的に増えています。石狩市の北石狩衛生センターでも、破碎処理工程でたびたび火災が発生しています。

ごみ処理場が火災で使えなくなると、ごみ収集が休止となる可能性

があるなど、私たちの生活に大きな影響があり

ます。また、焼損した施設の修繕には多くの税

金と時間が必要となり、市民の負担も大きくな

ります。

リチウムイオン電池や、ニカド電池・ニッケル水

素電池などの小型充電式電池は、絶対に燃えな

いごみや燃やせないごみに出さないでください。

また、強い衝撃を与えた



リチウムイオン電池を回収ボックスに出すことで防げる火災があります！

り、水や火気に近づけたりしないよう、取り扱いにも注意が必要です。

これらの電池や、小型家電製品のバッテリー、

加熱式たばこなどは、市役所・厚田支所・浜益支

所各「ミセン」に設置している「小型充電式電池

回収ボックス」に出してください。膨張したモバ

イルバッテリーなどは大変危険なため、市役所3

階ごみ・リサイクル課で回収しています。

安全なごみ処理のため、適切な排出にご協力をお願いします。